

天使病院を受診された患者のみな様へ

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の万にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	AYA世代女性におけるLPEC法の適応と限界
研究の対象	2014年4月から2024年3月の期間で天使病院において、AYA世代女性で鼠径ヘルニアと診断され手術を受けた症例
研究目的・方法	AYA世代における外鼠径ヘルニアL1型に関して、腹腔鏡下経皮的腹膜外ヘルニア閉鎖術を適応とする報告が散見される。AYA世代においての当院のLPECの適応および、除外となった症例を検討し、その有用性について考察する。
研究期間	2024年9月1日～2026年12月31日
研究に用いる試料・情報の種類	①患者背景：手術時年齢、性別 ②手術時間、術中偶発症、術後合併症・再手術の有無 上記項目につき、サブグループ解析をおこなう。
外部への試料・情報の提供	調査により得られたデータを取り扱う際には、被験者の秘密保護に十分に配慮する。特定の個人を識別することができないよう、個人情報を加工して個人を特定できる情報を削除し、単体では個人を特定できない仮名加工情報として取り扱う。また、情報は厳重に管理し、自施設外に持ち出しは行わない。
外部からの試料・情報の提供	なし
研究組織	天使病院 外科 大場豪（本研究責任者）、佐野峻司、浜田和也、湊雅嗣、中山雅人、山本浩史
問合せ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先	〒065-8611 北海道札幌市東区北12条東3丁目1-1 社会医療法人 母恋 天使病院 外科・小児外科 大場 豪 TEL：011-711-0101(代表) FAX：011-751-1708 E-mail:kikakukanri@tenshi.or.jp